

第2章 基本計画

目標の柱
1 豊かな自然ときれいな水が育む
元気に安心して過ごせるまちづくり

施策
1

豊かな自然と生活環境を守る



川遊び(伊南川)

目指す姿

この施策で目指す
8年間後の姿です。

目指す姿

- 再生可能エネルギーの活用などによる環境にやさしいまちになっています。
- 町民や企業などの取組(ごみの減量、リサイクル、不法投棄の断絶など)によってきれいなまちになっています。

成果指標

目指す姿を達成する
ために、具体的な達成
度合いを示す指標
です。

成果指標



関連計画

- 南会津町環境基本計画
- 南会津町地球温暖化対策実行計画
- 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画[南会津地方環境衛生組合]

関連計画

この施策に関連する
町の計画です。これら
の計画と連携しながら
総合振興計画を進め
ていきます。

該当するSDGs



該当するSDGs

各分野の取組とSDGs(エス・ディー・ジーズ 持続可能な開発目標)の目標との関連性を示しています。

主な取組と個別指標

(1) 持続可能な循環型社会の構築

- ごみの適切な処理による減量化を図ります。
- 5R(Refuse(リフューズ): 断る、Reduce(リデュース): 発生抑制、Reuse(リユース): 再使用、Repair(リペア): 修理、Recycle(リサイクル): 再生利用)を推進し、リサイクル率の向上を図ります。
- 不法投棄監視体制の強化と地域と連携したパトロールを実施します。



(2) 地球温暖化対策

- 再生可能エネルギーの導入を推進します。
- CO2吸収源となる森林の整備を進めます。
- 環境基本計画に基づき、CO2の削減に努め、カーボンニュートラルの実現を目指します。



(3) 自然環境保護・継承

- 豊かな自然を守るために、環境教育などを実施し、自然環境の保護意識の高揚に努め、貴重な財産を後世に継承します。
- 生態系へ被害を及ぼす恐れのある特定外来生物などの継続的な監視と被害防止対策に努めます。



(4) 生活環境保全

- 河川水質や大気・土壌など汚染の未然防止のため、典型7公害の監視に努めます。
- 生活用水として親しまれている湧水や井戸水を安心して利用できるように、水質調査を行い、水質の保全に努めます。
- 放射能による町民の健康への影響や土壌汚染などの不安を解消し、安全・安心な生活環境確保のため、水質や土壌、空間線量のモニタリング調査を継続して実施します。



わたしたちにできること

- 家庭ごみの発生を少なくし、正しい分別とリサイクルに努めます。
- こまめな消灯など、日常生活での省エネを意識した行動を習慣にします。
- 特定外来生物の駆除作業に協力します。



主な取組

この施策にかかる具体的な取組をまとめたものです。

個別指標

主な取組の成果を測るための主な目標になります。

第2章

豊かな自然ときれいな水が育む元気に安心して過す

わたしたちにできること

目指す姿の達成のために町民一人ひとりが日常の中で取り組めることを記載しています。